

# 相模原失語症友の会 ニュース

平成 30 年 12 月度 発行番号 101 号 発行者：会長 陰山誠人

## 1 相模原失語症友の会

- ① 11 月 27 日（火）には総勢 23 名で毎年恒例のバス研修旅行を行いました。今回は横浜三溪園散策とキリンビール横浜工場を見学して見聞を広めました。



- ② 神奈川県主催で失語症者向け意思疎通支援者養成講習会の現地実習は 9 月からスタートしました。9 月、10 月は南の会で高橋ご夫妻が見え、11 月には中央の会で行い佐藤さん 1 名が見えました。佐藤さんは相模原在住ですので、研修終了後私達失語症者とどう関わり持っていただけるのか、関係者と話し合いをする必要があると思います。12 月には南の会に並河さんが見へ、来月 1 月には再度佐藤さんが中央の会に見える予定になっています。

1 月で現地実習は終了いたします。

回数	日 時	場 所	担当会	担当 ST	実習生数
1	9/4（火） 13：30～	南公民館	南	長谷部 ST	2 名 高橋ご夫妻
2	10/2（火） 13：30～	南公民館	南	遠山 ST	1 名 高橋
3	11/17（土） 13：30～	あじさい会館	中央	恒吉 ST	1 名 佐藤
4	12/4（火） 13：30～	南公民館	南	遠山 ST	1 名 並河
5	1/19（土） 13：30～	中央公民館	中央	恒吉 ST	1 名 佐藤

合同実習には陰山会長、太田副会長が失語症当事者として 3 回参加します。

9/30（日）会場ウィリング横浜、11/11（日）には県総合医療会館で開催されました。あと 2 月 17 日（日）県総合医療会館で開催され、最後に終了式が行われます。

## 2 市役所・社協関係

★12 月 3 日～9 日の障害者週間に合わせてイベントが 3 回開催されました。

12 月 7 日～9 日相模原市障害者作品展 習字、写真、絵、彫金等出展

12 月 8 日 小田急線相模大野駅前広場で障害者への理解促進の啓発活動を

行いました。

12月9日にはあじさい会館1階ホールで、市内小、中学校の生徒さんが作成した障害者に対する作文、ポスター等の優秀作品に対する表彰式と市内田名に在住の視覚障害者の鈴木加奈子さんが盲導犬を連れてトロンボーン演奏とトークショーが開催されました。

その他、同時に作文、ポスターの入賞作品の展示会、清水一二さんの撮影したパラスポーツ写真展、市内の障害者施設で制作されたお菓子、や雑貨の販売をハンドメイドショップバオバブ店舗で開催いたしました。今回も失語症友の会では連協経由で参加協力支援を行いました。夫々のイベントには多数の一般市民の参加者がありお礼申し上げます。



★平成30年9月から11月までの障害者情報発信サイト『サークル』とその中の失症への閲覧実績について

平成30/9	全体6,596	失語症 254	比率 3.9%
平成30/10	全体2,598	失語症 201	比率 7.7%
平成30/11	全体2,636	失語症 224	比率 8.5%

少し失語症のページ閲覧者が頭打になって来ております。友知人への声掛けよろしく願いいたします。

### 3、 NPO法人れんきょう（相模原市障害児者福祉団体協議会）

① 毎年冬恒例の皿うどんチャンポンセット、うどんの受託販売が11月1日より開始され来年1月31日で終了いたしますので今回も大勢の方のご協力よろしく願いいたします。

連協からの販売手数料は友の会の活動資金として寄付していただきます。

② 連協は今年度で創立30周年を迎えます。平成31年2月17日（日）13：30～15：30の予定で創立30周年記念式典が開催され、その後記念講演会が開催されます。講師は参議院議員の今井絵理子先生の講演があります。

また、記念誌も発行されます。記念誌には加盟団体の日頃の活動内容を紹介が主体で原稿提出依頼が団体長宛に出ており、失語症友の会からも原稿を提出いたしました。「共にささえあい生きる社会」をテーマにした座談会に陰山会長と太田副会長が参加しました。内容は記念誌で発表されます。

③ 来年2月に開催予定の福祉施策懇談会へ失語症より、失語症者の意志疎通会話支援者の設置、障害者手帳の言語障害の等級見直しを提案いたしました。